# 令和7年度 盛岡市出資等法人 経営状況調査表

(令和7年4月1日現在)

## 1 法人の概要

法人名	公益財団法人 盛岡観光コンベンション協会	所 管 課	観光課					
所在地	所 在 地 〒 020 - 0871 盛岡市中ノ橋通一丁目1番10号							
電話番号	( 019 ) 621 – 8800	設立年月日	平成6年8月1日(平成15年7月1日変更)					
代表者	理事長 谷 村 邦 久口 □ 常 勤 ☑ 非常勤	□ 市○日	3 □ 市現職 ☑ その他					
設立目的	盛岡市及び岩手県の有する文化的・社会的・経済	幹的特性を生	かし、国内外からのコンベ					
ンション及び	- 『観光客に対する誘致並びに支援、観光資源の開発	宣伝、観光ス	て化施設の整備及び管理					
を行うことに	より、観光の振興及び交流人口の拡大を図り、もっ <sup>-</sup>	て地域の経済	F活性化及び文化の向上					
に寄与する	ことを目的とする。							
主要事業								
① 観光3	・ 並びにコンベンションに関する企画、調査及び開発事	⋾業						
② 観光3	<b>並びにコンベンション関係機関との連携及び調整事</b>	業						
③ 観光회	<b>並びにコンベンションの受入れ体制の整備及び誘致</b>	活動の推進	事業					
④ 観光3	④ 観光並びにコンベンションに関する情報の収集及び出版物等による宣伝事業							
⑤ 観光並びにコンベンションに関する意識の向上及び関係者の人材育成事業								
⑥ 観光土産品の推奨、改善指導及び販路の拡張事業								
⑦ 観光放	⑦ 観光施設等の受託管理及び付帯事業に関する運営事業							
⑧ まちな	か観光の推進と市民ボランティアによるおもてなし	<b>覭光案内事</b> 業	<b>\</b>					
⑨ 第三種	重旅行業に関する事業							

## 2 情報公開の状況

⑩ その他この法人の目的を達成するために必要な事業

法人のホームページの有無	
☑ ある (アドレス https://hellomorioka.jp	)
□ 作成中・作成計画あり (公開予定時期 令和 年 月) □ 作成予定なし	
法人ホームページでの情報の提供内容(作成中の法人においては提供予定内容)	
☑ 事業内容 ☑ 財務状況 ☑ 役員氏名 ☑ その他(資料請求方法	)
ホームページ以外での情報提供の方法	
開示資料常備場所:盛岡市情報公開室、岩手県行政情報センター	

3 職員構成 (単位:人)

			常勤	うち市	ОВ	うち市	派遣	非常勤	合計	
	理	事	1		1		0	9	-	10
役員	監	事	0		0		0	2		2
	Ţ	<del> </del>	1		1		0	11	-	12
	管理職	正職員	2		0		0	0		4
	官理戦	臨時職員	2	_	-	_		U	4	4
職員	一般職	正職員	4		0		0	7	,	0.1
- 戦兵	一万又4以	臨時職員	20	_			-	,	31	
	計	正職員	6		0		0	7	,	35
	ĀΙ	臨時職員	22	_	-	_		,	,	ວບ
前年度と比較して職員数の			数の増減増	0	減	0	常勤聯	戦員の平均年齢	39.3	歳
常勤〕	職員の糸	合与体系								
☑ 法.							)			

## 4 財政状況等

<b>利威叭ル</b> 号						
資本金 (基本財産)	304,900 千円	本市出資等額	150,500 千円	本市出資等	割合	19.3 %
主な出資等者						
① 盛岡市			(出資等割	合 49.3	%)	
② 岩手県			(出資等割	合 24.5	%)	
③ 盛岡商工会議所	fт		(出資等割	合 1.6	%)	/
④ ㈱岩手銀行			(出資等割	合 1.6	%)	/
<b>⑤</b>			(出資等割	合	%)	
	補助金		60,766 千円 (	収入全体の	25.0	%)
	負担金·交付金		5,587 千円 (	収入全体の	2.3	%)
令和7年度における当 市の財的関与の状況	委 託 料		3,000 千円 (	収入全体の	1.2	%)
	指定管理料		99,311 千円 (	収入全体の	40.9	%)
	貸付金		0 千円 (	収入全体の	0.0	%)
補助金内部	5					
① (公財)盛岡観光	<u></u> ピコンベンション	協会補助金	(令和7年度予	算額 3	32,766	千円)
② MICE誘致推進	事業補助金		(令和7年度予	算額 2	28,000	千円)
3			(令和7年度予	算額		千円)
負担金・交付金内	訳					
① いわて・盛岡広	<u></u> - 域観光センター:	運営負担金	(令和7年度予	算額	5,587	千円)
2			(令和7年度予	算額		千円)
委 託 料 内 部	5					
① デジタル観光周	<u></u> 遊プロモーション	ノ業務委託	(令和7年度予	算額	3,000	千円)
2			(令和7年度予	算額		千円)
指定管理料内	沢					
① 盛岡市観光文化	<u>─</u> ─ 比交流センター排	官定管理料	(令和7年度予	算額	99,311	千円)
2			(令和7年度予	算額		千円)
3			(令和7年度予	算額		千円)
貸付目的	(貸付金がある場	<b></b> 合記入)	利用料金対象施訂	(利用料金がある場合	制を採用してし (記入)	いる施設
	_		盛岡市観光文化交流	<u></u> - [センター		
			利用料金収入(令和7年	<b>三</b> 度予算額)	16,930	千円
			法人の収入全体の		7	%

## 5 指定管理者となっている公の施設(現在、公の施設の指定管理者となっている団体のみ記入)

|--|

#### 6 法人の経営内容の詳細

#### (1) 取組目標

指標名	単位		令和4年度	令和5年度	令和6年度
①盛岡ふるさとガイドに	1	計画			
よる案内客数	人	実績	498	1,739	1,300
②いわて・盛岡広域観光	_	計画			
センターにおける案内客数	人	実績	30,655	40,551	44,448
③支援コンベンションの	1	計画			
参加者数	人	実績	30,978	26,407	47,139
④目王企画事業への人場 者数(プラザおでって)*R4・5	ı	計画			
はもりおか啄木・賢治青春館分を含む	人	実績	17,006	22,885	476

- ※ 1 中長期計画等を策定している場合、計画に盛込まれている目標等を記載してください。
  - 2 中長期計画等を策定していない法人で、毎年度の目標等を設定している場合は、その目標等を記載してください。
  - 3 毎年度の目標等を設定していない場合は、法人の活動が具体的に数値として表れるものを記載してください。

#### (2) 経営状況

※複数の会計を持つ法人は、合算して記載すること。

(単位:千円、%、人)

区分			分	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
	総収入			286,969	297,596	274,265		
		当期収入(A)		248,083	256,282	229,795		
		基	基本財産運用収入	1,565	1,002	1,969		
		会	:費収入(入会金収入を含む)	14,456	14,266	13,846		
		裤	助金等収入	50,287	48,801	50,795		
			うち市からの補助金等(B)	44,215	42,015	49,415		
		事	\$業収入(C)	160,258	166,122	143,371		
			うち自主事業収入	16,908	22,121	16,023		
			うち市からの委託料(D)	1,809	5,140	6,509		
			うち市からの指定管理料(E)	141,541	138,861	120,839		
収支の状況		綬	<b>操入金収入</b>	9,100	7,330	3,150		
4.人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人		7	うからの借入金	0	0	0		
		そ	の他の収入	12,417	18,761	16,664		
		前期繰越額		38,885	41,314	44,470		
	総	支出		245,655	253,126	238,637		
		当期	支出	245,655	253,126	238,637		
		人	、件費	119,598	123,162	117,575		
		事	事業費(人件費除く)	113,387	118,365	113,278		
				씥	管理費(人件費除く)	3,455	3,566	3,773
					資	<b>〕</b>	0	0
			綬	<b>桑入金支</b> 出	9,100	7,330	3,150	
		7	の他の支出	115	703	861		

	[	区 分	令和4年度	令和5年度	令和6年度
原本の生活	当其	別収支差額	2,428	3,156	-8,843
収支の状況	次期繰越収支差額		41,314	44,470	35,628
正味財産の 状況	経常収益(F)		238,984	248,952	226,645
	経常	常費用	236,440	245,093	234,626
	当其	<b>月経常増減額</b>	2,544	3,859	-7,981
	経常	常外収益	3,201	0	0
	経常	常外損益	3,316	75	0
	当其	<b>月経常外増減額</b>	-115	-75	0
	資產	崔(G)	354,901	360,576	346,933
	٤	うち固定資産	316,788	316,004	314,813
	3	うち流動資産(H)	38,113	44,572	32,120
財産の状況	負債		17,783	20,376	15,576
対圧のがたか		うち固定負債	0	0	0
	,	うち流動負債(I)	17,783	20,376	15,576
	正吗	未財産(J)	337,118	340,199	331,357
	うち当期正味財産増減額		2,428	3,081	-8,842
	流動比率(H/I)		214.3	218.7	206.2
	自己資本比率(J/G)		94.9	94.3	95.5
財務指標	職員一人当たり収益高(F/(K+L		5,310.8	7,112.9	6,295.7
	当期」	収入に占める市補助金等の割合(B/A)	17.8	16.3	21.5
	事業収	入に占める市委託料、指定管理料の割合((D+E)/C)	75.9	73.5	88.8
	常勤	协役員数(K)	1	1	1
		うち本市OB	1	1	1
	-  -	うち本市派遣職員	0	0	0
	職員	員総数(L)	44	35	35
		うち常勤職員数	32	27	28
組織の状況		うち本市OB	1	1	1
THE PROPERTY OF THE PROPERTY O		うち本市派遣職員	0	0	0
		うち管理職員数	5	5	4
	常勤	役員比率(常勤役員数/総役員数)	8	8	8
	管理	里職員比率	11.4	14.7	11.4
	_	員新規採用数 	3	2	5
	3	うち常勤職員数	1	1	4
	_	観光客入込数	3,697,141	4,300,968	
事業指標	2	コンベンション支援件数	55	65	79
子 木 10 1水	3	おでって利用者数	67,390	92,956	110,050
	4	青春館利用者数	54,903	78,486	_

		区 分	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	補.	助金額	49,222	47,616	49,415
		① 運営費及び人件費補助金	35,615	35,615	35,615
		② MICE誘致推進事業	8,600	6,400	13,800
		3 指定管理者エネルギー価格高騰対策支援金	5,007	5,601	0
	負	担金·交付金額	5,587	5,587	5,587
		1 いわて・盛岡広域観光センター	5,587	5,587	5,587
		2			
	委	託金額	1,809	5,140	6,509
本市の財政		① 街なかさんさ発信事業業務委託	1,809	2,140	3,509
的関与等の		② デジタル観光周遊プロモーション事業	0	3,000	3,000
状況		上記のうち再委託額			
		上記業務の委託契約方法	随意契約	随意契約	随意契約
	指	定管理料	141,541	138,861	120,839
		① 盛岡市観光文化交流センター	94,236	91,616	99,263
		② もりおか啄木・賢治青春館	27,607	27,547	0
		③ もりおか歴史文化館	19,698	19,698	21,576
	貸付金額		0	0	0
	損:	失補償額	0	0	0
	債	務保証額	0	0	0

#### 令和6年度決算の概要

もりおか啄木・青春館の指定管理事業廃止に伴い、指定管理料収入および喫茶売上収入等が減少した。一方で、一部職員の雇用を継続したことから、収入減に応じた支出の抑制が難しく、その結果、正味財産は8,842千円の減となった。

## 7 所管課による財務状況についての点検評価結果

С	A:良好、	B:概ね良好、	C:改善を要する、	D:大いに改善を要する
---	-------	---------	-----------	-------------

(コメント)

、 令和6年度は令和5年度に比べ、当期経常増減額がマイナスではあるが、累積欠損金は無く、おおむね3年 以内に黒字可能であると判断される。

#### ※参考(別紙フローチャートによるチェック)

番号	質問	チェック欄			
<b>台</b> 写	<b>其</b> 问	はい	いいえ		
1	令和5年度決算において黒字である。	0			
2	令和6年度決算において黒字である。		0		
3	累積欠損金がある。		0		
4	令和6年度決算において減価償却前黒字である。		0		
5	事業計画どおりの償却前赤字である。		0		
6	概ね3年以内に単年度黒字可能である。	0			
7	累積欠損金があるが、対自己資本比率は50%未満 である。				
8	累積欠損金があるが、対自己資本比率は50%~ 100%である。				
9	累積欠損金があるが、対自己資本比率は100%超で ある。				

<sup>※「</sup>累積欠損金」→「正味財産の部合計」